

不撓不屈

学校教育目標 誠実・健康・努力

発行 釜石市立唐丹中学校

第10号

唐丹町字小白浜314番
電話 0193-55-2106
文責 校長 菊地正道



○ 今後の主な予定

- ・ 9月1日 (火) 児小中合同避難訓練
- ・ 9月7日 (月) 生徒会立会演説会・投票
- ・ 9月12日 (土) 地区新人大会

素晴らしい演奏に感動

芸術鑑賞会



八月二十六日(水) 3校時に、NHK交響楽団の五人の演奏者をお招きして芸術鑑賞会を行いました。この会は、コロナ禍で様々な行事が中止になる中で、特に被災した学校に向け、文化の力で生徒を元気づけようと企画されたものです。曲目は私たちに馴染みのあるもので、レベルの高い演奏を3名の保護者と一緒になじぶりに楽しむことができました。途中、音楽の白澤先生、香川美咲さん(3年)、

距離をとってコロナ感染予防に努めました。

一関航帆さん(2年)そして私菊地が指揮者体験をしました。どんな指揮にも絶妙に対応できる技術はさすがプロです。

実施にあたりまして、一部配慮に欠ける部分があり一部の保護者様にご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。

堂々と指揮棒を振る香川美咲さん ↓



ありがとう藤井さん

八月三十一日(月)をもって、ご家庭の事情により用務員の藤井重雄さんがご退職なさいました。

お別れの会で全校に向かって「さわやかなあいさつを返してくれたあなたが好きでした。コロナは身近になりつつあります。体調に十分気をつけて下さい。」と最後のご挨拶を笑顔で述べられました。

お別れ会後に藤井さんを囲んでパチリッ ↓



『わたしの主張』最優秀賞受賞

中居林優心さん

『わたしの主張釜石地区大会』が八月二十八日(金)に城山体育館で開催され、中居林優心さん(3年)が最優秀賞を受賞し、県大会へ出場する権利を獲得しました。演題は『つながろうとする心』。手話を交えながら、「相手をわかっていく心があれば、世の中はもっと住みやすくなる。」と訴えました。本校の受賞は、昨年の木村雪月さんに続き2年連続です。



手話を交えて訴える優心さん →